

## タイトル 農業法人向け融資商品「にいがたアグリビジネスローン」

JA名 JA新潟県信連

1 動機 (経緯)	<p>新潟県は、農業産出額で全国9位(平成19年)、うち米については全国1位(同年)であり、総農家数でも3位(平成17年)と「全国でも有数の農業県」です。特に担い手の対象となり得る認定農業者は、13,506人(平成21年)と全国1位であり、農業法人数も年々着実に増加しており、713法人(同年)と直近5ヵ年で300法人超増加しています。</p> <p>こうした環境下で、新潟県信用農業協同組合連合会としては、農業法人を含めた担い手対応に向けた取組みを県内における重要な課題と認識し、平成17年8月に農業法人向け融資商品として「にいがたアグリビジネスローン」を創設しました。</p>																		
2 概要	<p>「にいがたアグリビジネスローン」の主な商品概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 融資対象：農業(生産)法人、農業関連(加工・流通・販売等)法人</li> <li>・ 資金用途：農業生産および農産物加工・流通・販売等に関する運転資金、設備資金等の事業資金</li> <li>・ 融資限度額：10百万円以内〔短期(1年以内)は原則、年商の50%以内〕</li> <li>・ 融資期間：5年以内</li> <li>・ 融資利率：最低1.375%(融資期間に応じた上乘せあり)</li> <li>・ 担保・保証：原則不要(ただし、代表者個人保証は必要)</li> </ul>																		
3 成果 (効果)	<p>実績推移は以下のとおりです。</p> <table border="0" data-bbox="391 1243 1276 1489"> <tr> <td>平成17年度</td> <td>新規取引先数9社</td> <td>新規実行額55百万円</td> </tr> <tr> <td>平成18年度</td> <td>新規取引先数6社</td> <td>新規実行額42百万円</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>新規取引先数8社</td> <td>新規実行額64百万円</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>新規取引先数4社</td> <td>新規実行額22百万円</td> </tr> <tr> <td>平成22年1月末</td> <td>新規取引先数6社</td> <td>新規実行額44百万円</td> </tr> <tr> <td>累計実績</td> <td>新規取引先数33社</td> <td>新規実行額227百万円</td> </tr> </table> <p>なお、上記の他に、他資金で取引のある農業法人が7社あります。</p>	平成17年度	新規取引先数9社	新規実行額55百万円	平成18年度	新規取引先数6社	新規実行額42百万円	平成19年度	新規取引先数8社	新規実行額64百万円	平成20年度	新規取引先数4社	新規実行額22百万円	平成22年1月末	新規取引先数6社	新規実行額44百万円	累計実績	新規取引先数33社	新規実行額227百万円
平成17年度	新規取引先数9社	新規実行額55百万円																	
平成18年度	新規取引先数6社	新規実行額42百万円																	
平成19年度	新規取引先数8社	新規実行額64百万円																	
平成20年度	新規取引先数4社	新規実行額22百万円																	
平成22年1月末	新規取引先数6社	新規実行額44百万円																	
累計実績	新規取引先数33社	新規実行額227百万円																	
4 今後の予定(課題)	<p>次期中期戦略(平成22~24年度)に掲げている「農業メインバンク」のもと、「農業法人との取引拡大・取引深耕」、「JA系統を離れた農業法人等に対する系統呼び戻しの動機付けおよびその実現」に向け、引き続き積極的な取組みを展開していくこととしております。</p>																		